

# みなと区議会だより

**No.183** 2010年(平成22年)11月11日

港区議会 / 〒105-8511 (専用郵便番号) 港区芝公園1-5-25 電話(3578)2111(代) <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

▼校庭脇の田んぼで稲刈りをする芝浦小学校5年生のみなさん(10月7日)



## 平成21年度一般会計ほか 各会計決算を認定

### ● 緊急不況対策を盛り込んだ補正予算を可決しました ●

平成22年第3回定例会は、9月16日から10月8日までの23日間にわたって開会されました。

はじめに、9人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

質問は「都区間の事務移管検討の進捗状況と区の考え方について」、「再開発補助金をキッパリ中止し、保育園待機児童の解消を」、「来年度の予算編成と行政評価制度について」、「新成長戦略と区の経済対策について」、「米軍ヘリポートの騒音対策は 朝鮮学校保護者補助金の凍結を」、「指定管理者への管理職の再就職(天下り)は大問題」など区政全般にわたりました。

平成21年度の一般会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療会計、後期高齢者医療会計及び介護保険会計の各決算は、全議員による特別委員会を設置して審査し、いずれも賛成多数で認定しました。

そのほか、区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など20件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、3件を採択、17件を継続審査としました。議員提出による案件は、意見書5件を可決し関係機関へ送付したほか、4件を継続審査としました。

また、追加提出された人事案件は、監査委員の選任に同意しました。

### 目次

表紙、概要	1
代表・一般質問	2~4
請願、意見書	5
委員会の活動	
決算特別委員会	6・7
審議結果	8
おしらせ	

### 平成22年 第3回定例会 会議日程

9月16日	運営委員会・本会議 会期決定 諸報告
17日	代表・一般質問4名 運営委員会・本会議 代表・一般質問5名 議案等付託 決算特別 委員会の設置
21・22日	4常任委員会 議案等の審査
24日	運営委員会・保健福祉 ・区民文教常任委員会 議案等の審査
27日	運営委員会・まちづくり ・子育て等対策特別 委員会 議案等の審査
9月28・29・30日及び 10月1・4・5日	決算特別委員会 決算5案の審査
6日	運営委員会 請願の審査
7日	決算特別委員会 決算5案の審査
8日	運営委員会・4常任・ 4特別委員会・本会議 委員長報告・中間報告 議案等の議決

# 代表・一般質問

(要旨)

9月

16・17日

## 都区間の事務移管検討の進捗状況と区の考え方について

### 自民党議員団

質問 都区間における事務のあり方の協議が行われてきているが、その進捗状況と区の考え方について。

答弁 住民に身近な事務は基礎自治体である特別区が担うべきとの考え方で協議に臨んでいる。

### ドッグランについて

質問 区では平成19年4月から芝浦中央公園にドッグランを試行。ドッグランを要望する団体から区に中心部にドッグランを設置してほしいとの要望があった。このような区民の声をどのようにお考えか。

答弁 「港にぎわい公園づくり基本方針」に基づき、ドッグランの本格整備に取り組んでいく。

### 公園におけるドッグラン設置の基本方針について

質問 区は「公園におけるドッグラン設置の基本方針」を作成すると説明してきているが、現在の進捗状況は。

答弁 芝浦中央公園における試行結果を検証し、区民から寄せられた意見を踏まえ、検討を進めている。成果は素案としてまとめ、年内に基本方針を策定する。

### ヒプワクチン等の助成について

質問 都心で安心して暮らせる社会環境を先進的に作っていか

くってはならない。区もヒプワクチンと子宮頸がんワクチンの費用助成を開始する時期に来ているのでは。

### 防災施策について

質問 高層住宅等への震災対策事業は急務。区では「港区高層住宅の震災対策に関する基本方針」を策定した。しかし来年度以降は事業を進展させていく必要がある。高層住宅等の震災対策の進め方について考えを伺う。

### ホームページにおける防災情報の充実について

質問 高層マンション住民はITを活用している世代も多い。震災時の情報源としてインターネットが活用されることを考えればさらなる充実を図ってほしいと考えるが。

### 新学習指導要領について

質問 小学校では平成23年度から新学習指導要領が大幅に改定、完全実施されるが、区の基本的な姿勢を伺う。

答弁 新学習指導要領完全実施後も、土曜授業の実施による、ゆとりある週の授業編成のもと、児童・生徒の確かな学力の定着を目指し、教育を推進していく。

### 発達障害対策について

質問 区では、発達障害支援センター機能の確立に向け、どのような取り組みを進めているのか。

答弁 発達障害者のライフステージの全段階を通じた切れ目のない支援ができるよう関係機関の連携を図り、各種相談や支援等の検討を進めていく。

### 保健福祉基礎調査について

質問 本年度保健福祉基礎調査を予定とのこと。保健福祉を取り巻く環境の変化や多様化する区民ニーズを的確に捉えるため、どのように工夫し、調査を進めるのか。

### 調査結果の高齢者施策への反映について

質問 特に高齢者福祉に関しては、高齢者の所在不明問題等、課題が山積している。これらの課題解決のためにこの調査を有効に活用し、高齢者施策に反映、充実させていかねばならないと考えるが。

答弁 基礎調査結果の分析により、多様な区民ニーズや地域毎の課題を的確に把握していく。そのうえで地域のコミュニティと連携した見守り事業の推進や在宅サ

ビスの拡充、介護予防の促進など幅広く問題を捉え、高齢者施策に的確に反映させていく。

### 港区介護事業者連絡協議会への今後の支援方針について

質問 本年7月、介護事業者連絡協議会が正式発足した。今後の支援方針をどのようにお考えか。

答弁 各介護事業者のサービス向上に向け、協議会が主体性を発揮し、ネットワーク充実が一層図られるよう活動支援していく。

実を図っていく。

### 児童虐待防止について

質問 児童虐待相談対応件数は増加し、痛ましい虐待ケースは後を絶たない。地域全体で子ども達を見守ることや相談できることこそ重要。区は真摯にこの事態に取り組んでいく必要があると考えるが。

答弁 地域で子どもを守り支え合う大切さを周知し、関係機関の更なる連携強化等、地域ぐるみの児童虐待防止対策を推進する。

### 都立芝公園もみじ谷の再整備について

質問 経年による老朽化が進み、景観を将来とも保全するためには再整備が必要と考える。都に働きかけるべきでは。

答弁 保全について都に要望している。緊急経済対策の意見書について

### 港区議会として政府に対し、デジタル等に対する早急な経済対策等を進めるよう強く求め、意見書を提出すべき。

答弁 政府への意見書の提出については各会派と相談していく。

### 商店街の新たな取り組みへの支援について

質問 区内商店街の若手店主を中心とした新たな発想で挑戦する取り組み等に対し、区としてどのような支援ができるのか。

答弁 新たな取り組み等の実現に向け積極的に支援していく。

### 高年齢者の虐待防止施策について

質問 高年齢者の虐待防止施策については、区も地域の方々などへの啓発が必要と考えるが、どのような施策を実施していくのか。

実が他地区に比べ、より強く期待されている。港南地区の更なるサービス充実について伺う。

### 港区シルバー人材センターについて

質問 新たに整備する地域コミュニティ施設などを最大限活用し、行政サービス提供に努める。

答弁 シルバー人材センターにしっかりと指導を行っていき、民間協力企業に対して、シルバー人材センターの意義を説明すれば発注を依頼することも可能になると感じるかが。

答弁 今後とも事業運営の透明性、公平性がより一層図られるよう助言するとともに、効果的、効果的な運営がなされるよう適切に指導監督していく。

### 防災訓練への区立中学生の参加について

質問 区立中学の生徒が防災訓練に参加することは大変素晴らしい。近隣町会にとっても心強い存在であり、町会との交流の場ともなる。防災訓練の経験を区内中学生全員に持ってほしい。

### 再開発補助金をキツパリ中止し、保育園待機児童の解消を！

### 共産党議員団

質問 ①東京都に対し固定資産税の引き上げをやめ、納得できると評価し引き下げるよう要求を。②固定資産税の小規模非住宅用地の2割減免、小規模住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免、固定資産税の負担水準65%への軽減制度を来年度以降も継続するよう都へ要望を。

質問 ①高年齢者を直接面接して安否確認を行う見守り支援体制を。②ごみの戸別訪問収集事業など見守りを伴う事業の拡大を。③携帯電話による見守りサービスの早急な導入を。

答弁 ①地域包括支援センターの充実も含め、地域コミュニティの力を活用した支援体制を検討して

答弁 今後も地域との連携のもと、生徒に積極的な訓練参加を働きかけるよう学校を指導する。

### 環境施策について

質問 田町駅東口北地区公共公益施設がCO2を1990年比45%削減という目標を掲げ、先進的な取り組みを進めている。経済難局を乗り切る気概を持ち、これまでの先駆的取り組みの情報発信に頑張ってもらいたい。

答弁 本施設の先進性を生かし、民間開発での低炭素化の取り組みを誘導するよう本施設の削減効果を発信していく。

電気自動車の充電設備の普及について

質問 急速に普及する電気自動車に欠かせない充電設備の整備が必要。民間充電施設の普及と、需要を見込んだ施策を考えていくことが肝要と考えるが。

答弁 公共駐車場等の区有施設への設置を進め、民間施設設置についても区独自の効果的な誘導策について積極的に検討する。

いく。②見守りを伴う事業の充実に努める。③携帯電話による見守りサービスについては、今後、研究していく。

ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン接種助成を

質問 国に対し、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種を実施するよう求めよ。それまでの間、港区として接種費用を無料に。

答弁 ①区は、全国保健所長会を通じて、公衆衛生上必要なワクチンの定期接種の実施につき、国に意見書を提出している。②ヒブワクチンは、国で定期接種化の検討を進めている。区として、接種費用助成を実施する方向で検討していく。

子宮頸がんワクチン接種の助成を

質問 ①子宮頸がんワクチン接種の公費負担は、自治体による格差、医療差別が生じないよう全額国で実施するよう求めよ。②港区議会では、前定例会で請願が採択された。区として全額助成を決定すべき。

答弁 ①区として、全国保健所長会を通じて、国に意見書を提出している。現時点では、国の動向を見守っていく。②がん予防の可能性のある唯一のワクチンで、国も一定の効果認め、来年度から一部助成を開始することから、接種費用助成を実施する方向で検討していく。

観光・文化資源を生かして街の活性化を図るために

質問 来年のNHK大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」を区の観光と商店街発展に生かすことについて、①現在までの協議状況と今後の取り組みについて説明を。



▲これが良好な街づくりか

②寛永五年に三回忌の法事を勤めたのが現在、六本木五丁目にある教善寺。情報提供をお願いし、資料収集を。港区とお江のゆかりについて、郷土資料館を中心に資料収集を。その資料を広く宣伝周知し、文化の継承と区の活性化に生かすべき。③棚上げになっている郷土資料館について早急に建設地を検討し確定を。

答弁 ①本年6月に設置した「お江記念事業検討委員会」で継続して協議を進めていく。②港郷土資料館では徳川将軍家・増上寺関係資料の収集を進め、お江関係資料も注視している。寺院ならびに関係機関の協力を得て、お江関係資料・情報の収集を進め、公開・活用に努める。③建設地の確定にむけ努力する。

市街地再開発事業の検証について

質問 再開発の検証にあたり、「再開発は必要」との既定の概念を取り払い、住民地権者の動向や環境への影響、災害時の安全、コミュニティ等を正確に検証せよ。区民が再開発事業をどう考えているかも調査を。②区は、大企業の再開発事業に、過去27年間238億円の補助金を出し、今後9年間で280億円もの税金を投入する計画。圧倒的な区

民は、「何故森ビルなどに補助金を出すのか。やめるべきだ」と声を上げている。再開発補助金はキツバリと中止を。答弁 ①この事業は、高い公共性を備えた、まちづくりの効果的な手法の一つ。今後も、評価検証する仕組みや内容につき検討を深めていく。②権利者の合意で共同してまちづくりを進めていく市街地再開発組合等に対する補助金は必要と考えている。

質問 ①待機児童解消のため、早くに公立保育園の建設を。②認可保育園・認証保育所、認可外保育園の保育料を所得40万円以下の世帯は無料に、所得10万円以下の世帯の保育料を段階的に減額すべき。第2子以降の保育料を無料にすべき。答弁 ①区立認可保育園のみならず緊急暫定保育施設の継続や増設の検討、認証保育所の誘致などにより定員拡大を図る。②定員拡大が重要課題。保育料の減額及び無料化は考えていない。

来年度の予算編成と行政評価制度について

公明党議員団

質問 ①どのような視点で行政評価を構築していくのか、その進捗状況について。②厳しい財政状況の中、予算編成に向けての基本姿勢について。

答弁 ①予算編成や港区基本計画への反映を視点とし「政策評価」と「事務事業評価」の二つに体系化した。22年度は試行実施し、23年度からの本格実施に向け検討していく。②港区基本計画の着実な推進はもとより、重点施策について、時機を逃がさず積極的に取り組む。

軽度外傷性脳損傷の周知について

質問 症状を正しく理解してもらうため、周知と認識が必要と考えるが、区長の見解は。答弁 主な症状を知ってもらうため、本年11月に高次脳機能障害に関する講演会を実施予定。また、広報などの特集記事を掲載し、区民への周知に努める。

子育て支援について

質問 ①児童虐待問題に対応した子ども家庭支援センターの組織強化について。②児童相談所

の移管の見通しについて。③子ども家庭支援区市町村包括補助事業の活用について。答弁 ①虐待件数の増加や深刻化に対応するため、更なる職員の能力向上を図るとともに、組織体制の強化を検討していく。②早期移管に向け努力する。③子育て安全プロジェクトなど区独自の事業を中心にソフト・ハードともに活用している。

認知行動療法の活用について

高齢者介護施策の拡充について

質問 様々な精神疾患の治療に有効であることが証明されているが、活用に向けた施策が重要と考える、区長の見解は。答弁 相談者が適切な支援を受けられるよう、職員の育成と関係者への情報提供に努める。

質問 ①シヨートステイ事業の拡充について。②所得に関わらない特別養護老人ホームの整備について。答弁 ①利用状況の迅速な情報提供などで、ベッドに空きが生じないよう有効活用し、在宅介護を行う家族の負担軽減に努める。②保健福祉基礎調査の結果等を踏まえ、低所得者の方への対応も含めた高齢者の多様な住まいについて、地域保健福祉計画改訂の中で検討していく。

高齢者の見守り支援について

質問 ①新聞販売店等に協力を求める取り組みについて。②高齢者向け3点セットのパンフレットの配付について。③部署間の連携や情報共有について。④地域包括支援センターの充実について。⑤チャレンジコミュニティ大学修了生の活用について。答弁 ①実現に向け港区新聞販売

同業組合と協議を進めている。②ひとり暮らし高齢者への全戸配布を年度内実施に向け検討していく。③関係部門で、どのように連携し、情報を共有化すべきか検討している。④高齢者の総合的な相談・支援を充実し、親しみやすい「愛称」を検討する。⑤修了生の意向確認や個人情報などの課題を整理し、活用の仕組みを検討していく。

田町駅東口北地区公共公益施設の文化芸術ホールについて

質問 ①プロと区民による音楽演劇活動の推進について。②利用しやすい料金及び利用時間の設定について。③民間の文化芸術施設等との連携について。④ホールの運営について。答弁 ①区民とプロとが一体となった音楽演劇活動を一層推進していく。②文化芸術活動を行う上で、利用しやすい施設となるよう検討していく。③港区文化芸術振興条例の趣旨を踏まえ、検討していく。④管理運営のあり方を検討していく。

新成長戦略と区の経済対策について

フォーラム民主

質問 政府の新たな成長戦略プロジェクトに呼応した不況対策や地域経済の活性化を考えるべき。①マーケティング戦略支援等の効果について。②(仮称)産業振興センターの機能等は。答弁 ①企業の円高や消費低迷への対応力向上による経営基盤強化と、消費拡大による商店街の活性化を期待。②国や都の最新情報や動向を迅速に情報配信し、経営相談等で周知し、区内中小

企業の企業戦略検討に活用する。田町駅東口北地区公共公益施設整備計画について

質問 経費への配慮を含めどのように取り組んできたのか。①施設整備の取り組みについて。②文化芸術ホールの事業運営・施設管理は。③スポーツセンターの事業運営と施設管理について。答弁 ①パリュール・エンジニアリング



▲高齢者施設の中にあるレストランの様子

自転車の安全利用に関する条例の制定について

質問 自転車利用者、区、関係団体、事業者の役割や責務を明確に盛り込んだ条例の制定が必要と思うが、区長の見解は。答弁 条例制定も含め、有効な手法を検討していく。

栄養教諭の配置について

質問 食育推進のため積極的に配置すべき、教育長の見解は。答弁 来年度から順次配置を行う。

代表・一般質問

据え必要最小限の経費とし、補助金等の財源確保を進める。工事契約は、総合評価方式で行い、価格だけでなく、高い技術と施工能力を持つ優れた事業者を選定する。②文化芸術ホールの「基本的理念」の趣旨を踏まえ、運営主体の選定や管理運営方法を検討。③区民が生涯にわたりスポーツを楽しめる区内随一の総合施設を目指し整備。区民ニーズを把握した魅力あふれる事業を展開し、効果的で効率的な運営管理を工夫する。

ちいばすの実証運行について

質問 区民が待ち望んだら5つの新ルートが開設された。①利用状況について②実証運行期間中でも改善を図るべき。

答弁 ①実証運行当初に比べ約1.5倍の利用者の伸び率を示した。今後も利用者拡大を目指し、安心・安全運転の徹底とダイヤの定時性の確保、利用促進PRの強化等利用者サービスの向上に努める。②移動実態調査や利用満足度調査などを実施し、調査結果や様々な意見・要望から課題を抽出し、港区地域公共交通会議に諮り改善に向け検討する。



▲新たに5路線が開設されたちいばす

麻布氷川山車復興活動支援について

質問 赤坂地区では赤坂氷川山車復興活動を、NPO赤坂氷川山車保存会と総合支所で協力実施。地域の伝統や文化の伝承など地域活性化に役立てている。麻布氷川山車復興活動の支援を問う。

答弁 麻布地区においても地域の方々からの要望を聞き、地域の様々な資源を活用したイベント協力等を行うことで、コミュニティの振興と活性化につながるよう、支援する。

赤坂地区における地域活動を支援するための施設確保について

質問 赤坂九丁目貸付地に関して、地元借地権者が中心となり再開発準備組合ができた。新たな公共施設整備が可能なならば、この施設確保を検討すべきでは。

答弁 赤坂地区では、町会や自治会、商店会など地域が一丸となつて防犯パトロールや清掃活動、各種イベントなど活発な地域活動を行っている。地域の皆様の活動の場を確保することは重要。活用については再開発事業の可否を検討している段階で、慎重に対応していく。

高齢者の見守り事業について

質問 港区でも2名の100歳以上の方が所在不明である。今後区として高齢者の見守り事業をどう推進していくのか。

答弁 これまでも配食サービスや家事援助サービス、緊急通報システムなどのサービスを実施。町会、自治会、民生児童委員、警察署、消防署などと、港区高齢者地域支援連絡協議会や各総合支所の高齢者支援連絡会で、連携や情報の共有化を図ってきた。「いきいきプラザ」でも、地域包括支援セ

ンター等との連携を強化し、見守り事業を一層充実する。

港区緑と水の総合計画について

質問 今後実施する計画の改訂で、緑の保全と創出については、具体的にどのように進めるのか。

答弁 6月に区民意見募集を行い、

米軍ヘリポートの騒音対策は？ 朝鮮学校保護者補助金の凍結を！

保守日本

米軍ヘリポート基地の騒音対策

質問 早朝深夜の飛行規制、駐機中のエンジン停止、住民等からの苦情を聞く窓口を米軍基地に設けることについては。

答弁 本年二月に区議会と共に行った国への要請では、米軍ヘリポートの早期撤去と併せて、騒音測定結果を踏まえ、早朝・深夜の飛行等の軽減要請も行った。苦情窓口設置の要請は、議会と相談しながら都と連携して行う。

旧三河台中学校跡地の活用

質問 旧三河台中跡地は平成十二年の廃校以来十年の歳月が経つ。これまでの経緯と今後の見通しは。

答弁 平成十五年と十六年に警視庁から麻布警察署移転先用地として要望を受けた。平成十八年には、地元町会等から健康福祉施設設置等の要望も受けた。安心して寄与する活用策と地域全体を視野に入れた施設整備について、早期に結論が得られるよう引き続き検討する。

東麻布保育室とまちづくり

質問 ①再来年三月閉鎖予定だったが、保護者の皆さんから存続

この意見を踏まえて、緑の配置方針に加え、既存緑地の保全、緑を創造する施策、区民や事業者の緑の活動を支援する新たな仕組みづくりなどを検討。これを素案とし、区民意見を聴取し本年度内の計画策定を目指す。

米軍ヘリポートの騒音対策は？ 朝鮮学校保護者補助金の凍結を！

保守日本

米軍ヘリポート基地の騒音対策

質問 早朝深夜の飛行規制、駐機中のエンジン停止、住民等からの苦情を聞く窓口を米軍基地に設けることについては。

答弁 本年二月に区議会と共に行った国への要請では、米軍ヘリポートの早期撤去と併せて、騒音測定結果を踏まえ、早朝・深夜の飛行等の軽減要請も行った。苦情窓口設置の要請は、議会と相談しながら都と連携して行う。

防災学校の設置

質問 ①防災学校開校計画は時宜を得たものと評価する。授業内容、規模は。②期間、開校場所等については。

答弁 ①防災リーダーの育成を目的に開設し、地域防災協議会などから推薦を受けた四十名を予定する。②期間は今年十月末から来年三月迄、会場は区役所や避難所となる三田中などを考えている。

小・中学生のオーストラリア派遣事業

質問 大東亜戦争時、シドニー港を攻撃し戦死した日本海軍特務潜航艇乗組員を、オーストラリア海軍は丁重なる海軍葬で弔った。同艇がオーストラリア戦争記念館に展示されている。社会

科見学として、中学生に同記念館を、小学生には国会議事堂に行く事については。

答弁 それぞれの見学は有意義だが、現行の日程に組み入れることは困難である。

朝鮮学校保護者補助金

質問 実際には朝鮮学校校長が受け取っていること、制度開始から四半世紀の間、実態検証が行われてこなかったことが明らかとなっている。①朝鮮学校に対する港区独自の調査は。②同校は

を求める声が相次いでいる。区への対応は。②子供から高齢者まで幅広い世代が安心して暮らせる東麻布のまちづくりについては。

答弁 ①継続の方向で検討している。②区有地を生かし、子供から高齢者に至るまで幅広い交流が図れ、賑わい、活気のある、安心して住み続けられるまちづくりをめざしたい。

指定管理者への管理職の再就職(天下り)は大問題

みらい

質問 指定管理者等への退職した管理職の再就職の現状は。

答弁 元管理職11名が、指定管理者等9団体に再就職している。

新しい天下り先が増えている？

質問 4月、障害保健福祉センターの指定管理者法人に管理職退職者が再就職した。キスポート財団には、指定管理者の選考・決定過程に直接深く関与した者が再就職した。数年後の再選定を考えると、明らかに不公正。この位許される」と考えているなら、非常に甘い。①どんな経緯で再就職に至ったのか。不公正ではないか。②再就職先の調査・公表が必要だ。今後、指定管理者におびたしたい数の天下りポストを見出すことにもなり得る重大な局面。

答弁 ①求めに応じて紹介。採用は団体の判断。②区は関与していないので調査公表はしない。

絶対高さ制限を定めよ

質問 自転車利用者やスポーツ自転車の増加に伴い、利用者マナーの向上や自転車道の整備等の対策が急務。①利便性と設置コストに優れたコイン式駐輪場の積極的整備を。②引き取り手のな

い撤去自転車の活用状況は。

答弁 ①地域の実情に合わせた積極的に取り組む。②リサイクルして販売する他、開発途上国へ輸出し、有効活用している。

食べ残しごみの削減について

質問 食べ残しはもつたないだけでなく自給率の低下や地球温暖化にもつながる。欧米では食べ残した料理の持ち帰りが定着している。港区でも飲食店と一体になり、食べ残した料理を持ち帰るためのドギーバッグや小盛りメニューを推奨するなど、食べ物を大切に取る取り組みを。

答弁 ドギーバッグについては、衛生面等の課題を幅広く検討する。小盛りについては、健康メニュー取扱店として区ホームページで紹介し普及を図っている。

質問 現時点の調査・検討状況は。

答弁 本年度、実施自治体の調査、庁内検討委員会で検討中。

美しいまちなみを将来世代に

質問 天空率採用物件をはじめ、行き過ぎた高層化が進んでいる。一度建ったら何十年も更新不可能。もはや、考えている時でなく、決断の時。絶対高さ制限導入の決意や如何に。

答弁 高層建築物が住環境や街並み景観に及ぼす影響が顕在化。高さ制限導入の必要あり。検討深める。また、区民発意による良好な景観形成が進むよう積極的に取り組む。

自転車行政について

質問 自転車利用者やスポーツ自転車の増加に伴い、利用者マナーの向上や自転車道の整備等の対策が急務。①利便性と設置コストに優れたコイン式駐輪場の積極的整備を。②引き取り手のな

【各会派の連絡先】			
不在の場合は区議会事務局 (3578) 2911へ			
自民党議員団	電話 (3578) 2927 FAX (3578) 2909	共産党議員団	電話 (3578) 2945 FAX (3578) 2947
公明党議員団	電話 (3578) 2935 FAX (3578) 2937	フォーラム民主	電話 (3578) 2938 FAX (3578) 2949
保守日本	電話 (3578) 2958 FAX (3578) 2854	みらい	電話 (3578) 2933 FAX (3578) 2944

# 区民のみなさんから 提出された請願



## 採択とした請願

▼UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める意見書等採択を求める請願

(要旨)都市再生機構の事業の見直しにあたっては、UR賃貸住宅の存在と役割の重要性を明確にし、居住者の安定を推進すること、UR賃貸住宅の実態を踏まえ、高齢者や子育て世帯等が安心して住み続けられる制度に改めるための検討を行うことなど、関係機関に提出された。

## 取下げられた請願

▼三叉路に信号設置または車両規制をする請願

紙面の都合上継続審査とした請願は省略しました。

# 議員提出案件

## 継続審査とした案件

▼東麻布保育室の暫定期間延長に関する請願

(要旨)一日でも早く、安心して保育室を継続利用できるよう、東麻布保育室の暫定期間延長について取り計らわれたい。

▼私立幼稚園保護者の教育費負担軽減に関する請願

(要旨)私立幼稚園保護者の教育費の負担を軽減し、公私立幼稚園の格差を解消するため、平成23年度の助成金の支給、並びに増額をされたい。

▼港区における平和行政の推進に関する条例(平成20年3月11日提出)

▼港区子どもの人権オンブズパーソン条例(平成20年3月11日提出)

▼港区高齢者の医療費の助成に関する条例(平成21年10月9日提出)

▼港区財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例(平成22年10月8日提出)

# 意見書 を提出 しました 要旨

## 国民生活に真の効果ある経済対策と財政再建への改革を求める意見書

港区議会は、政府に対し、地域経済の活性化と財政再建に向けて次の事項を速やかに実行するよう求めるものです。  
一 当面の緊急措置として、第176臨時国会において提出を予

二 デフレ脱却に向けて、政府が毅然たる意思を示し、日本銀行との適切かつ強固な協力体制を構築すること。  
三 スクールニューディール、地域医療などの事業に集中的に投資し、雇用や設備投資を促進すること。  
四 雇用の拡充と地方経済の活性化を図ること、太陽光発電の設置、介護施設の拡充といった、21世紀型の公共投資を着実に促進し、老朽化した施設の計画的な更新、大規模修繕を積極的に推進し、地域生活の安全と地方振興に取り組むこと。

化を図ること、太陽光発電の設置、介護施設の拡充といった、21世紀型の公共投資を着実に促進し、老朽化した施設の計画的な更新、大規模修繕を積極的に推進し、地域生活の安全と地方振興に取り組むこと。

五 無駄の徹底した削減を含む来年度予算の編成、優遇税制などの不公平税制の見直しをすること。  
六 労働者派遣法を抜本的に見直し、安心して働ける雇用のルールを確立すること。  
七 介護や医療など社会保障予算を拡充し、サービスの向上と介護・福祉人材の雇用確保を進めること。

## 固定資産税の負担軽減を求める意見書

港区議会は、東京都に対し、次の事項を実施するよう求めるものです。

- 一 固定資産税の小規模非住宅用地の2割減免、小規模住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免、固定資産税の負担水準65%への軽減を来年度以降も継続すること。
- 二 平成23年度の固定資産税の賦課、税額決定に当たっては納税者の過重負担とならないよう所要な措置を講じること。
- 三 平成24年の評価替えに当たっては、納税者が納得できる評価とすること。

## 任意の予防接種に対する公費助成を求める意見書

港区議会は、国及び東京都に対し、任意の予防接種の公費助成の拡充と副作用対策を強く求めるものです。  
厚生労働大臣

## 東京都知事 あて

尖閣諸島海域における中国漁船の領海内での不法操業と海上保安庁船に対する衝突事件への我が国政府の対応に抗議する意見書

港区議会は、国民の生命、人権、財産、安全、そして領土・領海を守るため、今回の政府の措置に強く抗議すると共に、次の事項が速やかに実現されるよう強く要請します。

- 一 尖閣諸島及び周辺海域が我が国固有の領土及び領海であることとを、歴史的事実と法の道理に則して、中国及び国際社会に堂々と主張する外交努力を強めること。
- 二 尖閣諸島周辺海域において、我が国の漁業者が自由かつ安全に操業・航行できるように適切な措置を講じること。
- 三 日中両政府は、冷静な外交を通し再発防止策を講じること。

## UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める意見書

港区議会は、政府に対し、UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を図るため、以下の事項について、強く要望いたします。

- 一 UR賃貸住宅の存在と役割の重要性を明確にし、居住者の安定を推進すること。
- 二 UR賃貸住宅が「住宅セーフティネット」として位置づけられていること、また、公営住宅入居階層が大半を占めるようになってきている実態を踏まえ、公営住宅に準じた家賃制度の導入を

# 常任委員会の活動記録

## 総務

はじめ、高齢者や子育て世帯等が安心して住み続けられる制度に改めるための検討を行うこと。  
三 UR賃貸住宅の再編の方針を見直し、公共住宅を守る見地からの政策を推進すること。

- 「浜松町二丁目道路整備工事請負契約の変更」の「専決処分」(承認)
- 主な質疑
- ①竣工が早まることと契約金額の関係
- ②交通誘導員の増員に伴う工事費の積算方法
- 平成22年7月23日、港区港南三丁目において、乗用車を損傷させた事故損害賠償額9万1567円の「専決処分」(承認)
- 主な質疑
- ①作業マニュアルを徹底すること
- ②労働環境の改善
- 平成22年6月21日、港区元麻布二丁目において、競技用自転車を損傷させた事故損害賠償額28万6983円の「専決処分」(承認)
- 主な質疑
- ①これまでの利用者に対する安全確保の具体的な内容
- ②指定管理料の今後の算定方法
- 区立公衆浴場の「指定管理者の指定」(原案可決)
- 主な質疑
- ①指定管理料が指定管理期間中同額で算定されている理由
- ②区が業務内容に見合った人件費を保障すること

## 保健福祉

- 主な報告事項
- ①行政評価制度の再構築の考え方
- ②港区ホームページの再構築方針
- 三田いきいきプラザ、南麻布いきいきプラザ等、赤坂いきいきプラザ等、豊岡いきいきプラザ等の「指定管理者の指定」4議案(4案原案可決)
- 主な質疑
- ①同一事業者が複数の地区に応募することへの区の考え方
- ②介護予防事業における地域包括支援センター及び関係部署との連携
- 港南子ども中高生プラザの「指定管理者の指定」(原案可決)
- 主な質疑
- ①大平台みなと荘の前年度の申込者数及び利用者数の実績
- ②利用者アンケートにおける要望内容と対応
- 区民斎場の「指定管理者の指定」(原案可決)
- 主な質疑
- ①港区葬祭業組合からの要望内容とその改善状況
- 閉会中の委員会における活動
- 主な報告事項
- ①港区観光振興ビジョンの検証
- ②中小企業の景況

## 区民文教

- 大平台みなと荘の「指定管理者の指定」(原案可決)
- 主な質疑
- ①大平台みなと荘の前年度の申込者数及び利用者数の実績
- ②利用者アンケートにおける要望内容と対応
- 区民斎場の「指定管理者の指定」(原案可決)
- 主な質疑
- ①港区葬祭業組合からの要望内容とその改善状況
- 閉会中の委員会における活動
- 主な報告事項
- ①港区観光振興ビジョンの検証
- ②中小企業の景況

## 建設

- 建物滞納使用料等の支払の請求に関する和解に係る「専決処分」(承認)
- 主な質疑
- ①申請書類等のチェック体制
- ②誓約書の手続き上の瑕疵判明後における区の対応状況
- 六本木一丁目西地区地区計画の都市計画決定の変更に伴う「港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」(原案可決)
- 主な質疑
- ①容積率を780%から860%に引き上げる根拠
- ②住民の合意形成を図るための事業者への指導の必要性
- 閉会中の委員会における活動
- 主な報告事項
- ①区道上の自転車転倒事故
- ②浜松町一丁目地区の街づくり

特別委員会の活動記録は8項に掲載しています。



# 決算特別委員会

## 各会計決算の概要

会計別	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	1305億5948万9695円	1206億447万2376円	99億5501万7319円
国民健康保険事業会計	190億9126万4251円	186億5567万2783円	4億3559万1468円
老人保健医療会計	1億681万3572円	1021万9508円	9659万4064円
後期高齢者医療会計	37億3664万153円	36億8862万6438円	4801万3715円
介護保険会計	108億5860万7244円	108億3095万7468円	2764万9776円
総計	1643億5281万4915円	1537億8994万8573円	105億6286万6342円

9月17日の本会議において、全議員34名で構成する「平成21年度決算特別委員会」(菅野弘一委員長、森野弘司副委員長、杉浦のりお副委員長)を設置し、9月28日から10月7日まで審議が行われました。

委員会では、平成21年度各会計(一般会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計)歳入歳出決算の5案に対する質疑を行った後、各会派が態度を表明しました。

その後、第3回定例会最終日の10月8日、本会議において、決算5案をそれぞれ賛成多数で認定しました。

## 各会派の主な質問・要望事項

### 自民党議員団

【歳入】○扶養控除廃止に伴う個人住民税及び区財政への影響について【総務費】○ホームページを利用した地域情報の提供について○ICカードの活用による利便性の向上について○多目的室の利用について○区民参画について○田町駅東口北地区公共施設文化芸術ホール活用策について○災害発生時の初動態勢について○平和展について○区内5か所において行われた空襲・原爆展について○芝浦港南地区における大型高層マンションの自治会について○防災とITについて○旧東京職員白金住宅について○ボランティア団体の地域参加について【環境清掃費】○エコポイント事業について○MECC(みなと環境にやさしい事業者会議)について○環境影響調査について○地球温暖化防止に向けた海辺環境の啓発事業について○集団回収について○低炭素化社会へ向けての区の先駆的な取り組みについて【民生費】○障害者グループホーム・ケアホームの整備について○特別養護老人ホームの整備方針について○都心区特有の課題を抱える介護サービス事業者への支援について○発達障害児の早期発見・療育について○高齢者集合住宅について○特別養護老人ホーム整備の基本方針について○高齢者のいきがいがづくりについて○シルバー人材センターについて【衛生費】○子宮頸がん及びヒブワクチン助成について○愛育病院について○母子健康教育について○蜂の巣の駆除について

【産業経済費】○羽田空港24時間国際化について○産業デザイン活用支援事業について○中小企業のBCP策定支援について○販路拡大支援事業の実績と成果について○経営相談における主な相談内容について○港区の観光資源を活用した魅力ある観光都市港区づくりに関して○商店街支援について○中小企業支援について○金融機関に対する円滑な融資の働きかけについて【土木費】○ガードパイプ等の設置のあり方について○体験プレパークについて○自転車走行レーンについて○まちづくり条例について○雨天時における情報連絡体制について○下水管の流量の調節について○新古川橋下からの排水について○高輪一丁目の公共空地の活用について【教育費】○土曜特別講座について○いじめ等の調査について○テニスマジック等の調査について○朝鮮での観覧への配慮について○朝鮮学校保護者補助金について○新教育センターについて○図書館について○朝日中学校通学区域の中小一貫教育校の設置について○豊かな人間性を育てる教育の推進について○薬物撲滅のための教育について○学校緑地の区民利用について○公立学校の歴史教育について○中学生「東京駅伝」大会について○小・中学校の生ごみリサイクルについて○中之町幼稚園の野菜づくりの取り組みについて○自然体験学習について○家庭や学校における職業体験について○いわきふるさと体験プロジェクトについて【国民健康保険】○税制改正による国民健康保険料の影響について【介護保険】○ケアマネージャーとの連携について【総括質問】○財政運営について①税収の見通しについて②来年度予算編成について③基本計画後期の見直しについて○区民との参画と協働に対する現状認識と今後の展望について○公有財産の管理について○地上デジタル放送移行に向けた区の役割について○介護予防事業について

### 共産党議員団

①指定管理者による事業展開について②事業者間連携について③介護予防総合センターの役割について○麻布福祉会館・麻布保育園の整備について○麻布図書館の整備について○福祉売店の運営について○資源プラスチック回収とごみの減量について①資源プラスチック回収及び再商品化に伴う環境負荷調査について②ごみの減量と分別徹底の啓発について○景気の現状調査結果について①区内中小企業やすい融資制度について○商店街と地方都市との交流事業について○小児初期救急体制整備の検討状況および今後の展望について○教師力向上に向けた取り組みについて

を小学生まで拡大を★ケアマネージャーがサービスプランをたてやすいよう改善を★熱中症対策として生活保護「夏季加算」を国に求めよ★生保世帯へエアコン購入補助を★呼吸器障害者にもタクシー券を★精神障害者にも障害者手当を★携帯電話による安否確認の早期導入を★民生委員候補者の公募の検討を★生活保護担当職員の相談業務は専任化を★区として75歳以上の医療費助成制度の実施を★医療費の無料化を高校生まで拡大を★新型インフルエンザ予防接種は0歳・19歳を無料に★妊婦にH T L V - 1 検査を★商店街の宅配サービス実施を★絶対高き制限の設定を★再開発事業の検証を★再開発補助金支出を中止せよ★芝公園の紅葉谷・小川の改修を★旧保健医療科学跡地は、ホスピタリティとともに高齢者施設、児童施設を★学校選択制は存廃を含め抜本的な見直しを★学校にウオータークーラーを★全学年を30人学級に★小学校校庭の芝生化促進を★東京海洋大学グラウンドの地域開放を★都立芝公園運動場の区への移管を★委託調査は必要最小限に★公共施設に磁気ループ設置を★マンション支援は長寿化を柱に★幼稚園の預かり保育実施の拡大を★新郷土資料館の早期建設を★奨学金の返済免除と給付型奨学金の創設を★憲法に立つて教育委員会の歴史認識を★国保料の値上げはするな

### 公明党議員団

【歳入】①特別区民税の収納確保への取り組み。②特別交付金の確保。【総務費】①緊急地震速報装置の設置助成。②自主防災組織への支援。③公共施設の安全対策。④防災施策に女性の視点を。⑤国民保護法。⑥災害時要援護者登録事業の未登録者への対策。⑦ケーブルテレビに手話通訳を導入。⑧区のホームページに地図情報の掲載。⑨国政選挙等の開票体制。⑩国勢調査の体制。⑪旧国立保健医療科学院の活用。⑫区内事業者限定の契約。⑬田町駅東口北地区公共施設設置工事契約の検討状況。⑭特別簡易型総合評価方式での契約。【環境清掃費】①省エネ対策。②生物多様性条約。③戸別訪問ゴミ収集事業。【民生費】①ひきこもり対策。②児童虐待対策。③待機児童対策。④重症心身障害児通所事業の充実を。⑤重症心身障害者がい児・者レスパイトケアの拡充を。⑥重度障がい者入所施設の検討状況。【衛生費】①補正予算で子宮頸がんワクチン接種費用全額助成を。②ヒブワクチン接種費用全額助成を。③ヒトT細胞白血病ウイルス1型の対応。④産後の精神的なケア。⑤親への支援プログラム。⑥受動喫煙防止策。⑦元気まる食M I N A T O。【産業経済費】①区内商店街の振興。②中小企業の経営支援。③企業間連携交流会の充実。【土木費】①老朽化マンションの建て替え支援。②地籍調査の現状と今後の計画。③田町駅西口周辺の放置自転車対策。④白金六丁目と白金台二丁目の建築紛争問題。⑤夕風橋と高浜橋の架け替え。⑥補助123号線の自転車通行帯と道路の整備。⑦天現寺橋交差点と広尾駅のバリアフリー化。⑧五之橋の拡幅と架け替え。⑨新一の橋交差点付近の駐輪対策。

# 平成21年度



## 監査委員の審査意見(要旨)

一般会計及び4特別会計いずれについても適正に運営されたものと認められる。財政構造の弾力性を示す經常収支比率も適正水準以上に良好な状態にある。予算執行率は、93%であり、より一層の執行管理に努力されたい。

長引く経済の低迷から、次年度も特別区民税収入の低減が見込まれる。公共施設建設や学校の改築などの財政負担が続くことから、中長期的には予断を許す財政状況にはない。引き続き財政基盤の維持と弾力的な運営を期待する。

また、基本的な事務処理の確実な執行や業務委託と職員能力の育成など内部の充実とともに、区民活動施設の利用率の向上、小中一貫教育校等、区民福祉の更なる向上に努められたい。

## 各会派の主な質問・要望事項

### フォーラム民主

【教育費】①エコスクールへの取り組み。②学校のICT化への取り組み。③学校の熱中症対策として水筒持参を認めるべきでは。④小・中学校での認知行動療法の活用。

【総務費】①高齢者の戸籍問題の発生理由と今後の取り組みについて②夏季・冬季区民保養施設について③芝五丁目多目的室の利用について④AEDの配置などより一層の消防団支援について⑤地デジ対策について⑥男女平等参画の推進について⑦指定管理者の指導について⑧区民参画・協働の推進について

【環境清掃費】①港区の省エネ法対応状況について、改善に向けての取り組みについて②地球温暖化の対策について③港清掃工場に持ち込まれるごみについて

【民生費】①ひとり親家庭の支援について②障害者就労支援事業について③高齢者の地域におけるセーフティネットワークについて④生活保護を巡る状況について

【衛生費】①動物愛護について②地域食育支援事業(食育応援隊)について、今後も食の大切さを教えていく事業を継続していくべきである。

【産業経済費】①観光事業について、羽田空港国際化に伴う外国人観光客の集客について。中国人観光客の経済効果と商店街への還元について②プレミアム付区内共通商品券の反響について

【土木費】①ちいばすの運行時間の拡大について②高輪森の公園にプレイパークの設置を③港区景観計画の運用について

【教育費】①芝公園多目的運動場(アクアフィールド芝公園)の夏

季屋外プールの注意事項の遵守事項について、子どもたちが安心して利用できる改善策について②学級定員の見直しについて③包括外部監査結果について④不登校の現状と認識について⑤教師の不適応について

【総務費】①港区の産業振興施策について②港区を観光立国へ③「景観行政団体」としての方向性について④国の定期借地制度の活用について⑤港区の教育環境の整備について⑥指定管理者制度について⑦田町駅東口北地区公共公益施設整備計画について⑧難病患者等の窓口相談について

### 保守日本

【議会費】①費用弁償を実費支払い②議会のペーパーレス化

【総務費】①六本木客引き対策②麻布生活安全・環境美化推進事業③北朝鮮人権週間での取り組み④田町駅東口北地区公共施設ランニングコスト⑤みんなどパトロール「業者委託パトロール」⑥災害対策用備蓄物資、災害救助犬⑦災害時の学校等避難所の緊急警備業務

【環境清掃費】①光化学スモッグ警報発令状況②公害防止指導③ポラントイア用ごみ袋配布④悪臭とビルピット⑤六本木駅周辺ゴミ不法投棄深夜警戒⑥古川水質調査とお台場水環境

【民生費】①障害者送迎支援②民生委員活動推進

【衛生費】①自殺対策②在宅緩和ケア支援

【産業経済費】①企業間連携促進と産業コミュニティ形成②都産業交流展への取り組み

【土木費】①仮称東麻布一丁目計画②迷惑看板対策③赤坂氷川神社周辺の電線地中化④檜町公園の広場の緑化と赤坂口スロープの利用状況⑤古川地下調整池と排水⑥「水辺の潤い」と再生」とお台場海浜公園

### みらい

【教育費】①朝鮮学校保護者補助金②領土学習③小・中学生オーストラリア海外派遣④劇・ぬち・どう・たからと教育委員会の後援⑤赤坂中運動場を赤坂小・中之町幼稚園総合運動場へ⑥赤坂中台形土地に雑木林をつくり、環境教育の場へ

【総務費】①外国人への情報伝達②六本木の震災対策③お台場海浜公園の水質浄化対策④古川吐き口からの越流水⑤建築紛争未然防止

【環境清掃費】①「公正で透明な区政」「徹底した区民本位の行政改革」を基本姿勢として審議に臨んだ。

● 外郭団体(キスポート)への補助金の特別扱いをやめよ。また、契約や調達を厳しく精査せよ。

● 指定管理者選考過程等の「議事録の調製と公表」のルールづくりを先送るな。

● キスポート財団や障害者施設など指定管理者への退職管理職の再就職は不正。やめるべき。

● 長期にわたる随意契約の定期チェックのルールづくりを。

### 平成21年度決算に対する

## 各会派の態度表明

行政に対し財政拡大、抑制どちらのプレッシャーもかかるこのような時こそチャンスととらえ、区長以下職員の方々の熱意、そして協働の叡智を結集して、厳しい環境を乗り越え、区民満足度の向上を図ること、そして決算審議で出された意見、提案を来年度予算編成へと反映させることを切に要望する。決算5案についてはいずれも認定する。

景気後退、円高の影響で区民の暮らし、商店の経営は深刻です。議員団は、無認可保育所入所者の助成、待機児童解消、特養ホーム待機者解消、絶対高き制限導入、再開発補助金やめよ、学校にウォータークーラーを、国保料値上げする等を提案。答弁は区民に冷たい姿勢。一方市街地再開発事業に多額の補助金を投入。決算5案は認定しない。

公明党議員団を代表いたしまして、平成二十一年度決算5案について態度表明をいたします。決算審議の中で我が会派より述べました意見・要望・提案につきまして、来年度、平成二十三年度予算に十二分に反映されることを強く要望いたしまして、平成二十一年度決算5案につきまして、いずれも認定いたします。

リーマンショック以来、区民生活も厳しくなり、また、区の税収も減少しています。こういった時こそ、基金を活用し、不況対策に努めていくべきです。決算特別委員会の質疑を通して、私たちフォーラム民主は区民要望を提案してきました。私どもの意見、要望が補正予算や来年度の予算に反映されることを要望して、決算5案を認定します。

平成21年度決算特別委員会の質疑における我が会派からの質問、要望、意見を踏まえ、今後も適正な支出の維持、不用額の一層の削減を期し、議案第七十二号 平成21年度港区一般会計歳入歳出決算他4案すべてを認定します

平成22年度当初課税506億円。前年度決算比90億円減少見込み。この4年間、廃止事業一つの区役所の仕事。必要性や効果・効率の観点で聖域なく見直すこと、各種計画も財政への影響を考慮し改めて見直すこと必要。それが子どもたちに対する大人の責務。「みらい」提起の行政改革、公正で透明な区政運営への取組を期待し、決算各案認定。

議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

平成22年 第3回定例会 案件名	議自民 員団党	議共産 員団党	議公明 員団党	民フォー ラム主	保守日本	みらい	議決結果
区長報告第5号 専決処分について(浜松町二丁目道路整備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第6号 専決処分について(和解)	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第7号 専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第8号 専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	承認
議案第69号 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第70号 平成22年度港区一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号 平成22年度港区介護保険会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号 平成21年度港区一般会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	認定
議案第73号 平成21年度港区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	認定
議案第74号 平成21年度港区老人保健医療会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	認定
議案第75号 平成21年度港区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	認定
議案第76号 平成21年度港区介護保険会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	認定
議案第77号 指定管理者の指定について(港区立大平台みなと荘)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第78号 指定管理者の指定について(港区立三田いきいきプラザ)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第79号 指定管理者の指定について(港区立南麻布いきいきプラザ等)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第80号 指定管理者の指定について(港区立赤坂いきいきプラザ等)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第81号 指定管理者の指定について(港区立豊岡いきいきプラザ等)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第82号 指定管理者の指定について(港区立港南子ども中高生プラザ)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第83号 指定管理者の指定について(港区立公衆浴場)	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第84号 指定管理者の指定について(港区立区民畜場)	○	×	○	○	○	○	原案可決
請願22第18号 UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める意見書等採択を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択
請願22第19号 東麻布保育室の暫定期間延長に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択
請願22第20号 私立幼稚園保護者の教育費負担軽減に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択
発案22第15号 国民生活に真の効果ある経済対策と財政再建への改革を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案22第16号 固定資産税の負担軽減を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案22第17号 任意の予防接種に対する公費助成を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案22第18号 尖閣諸島海域における中国漁船の領海内での不法操業と海上保安庁船に対する衝突事件への我が国政府の対応に抗議する意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案22第19号 UR賃貸住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第85号 港区監査委員の選任の同意について(川野 貴清氏)	○	退席	○	○	○	○	同意

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

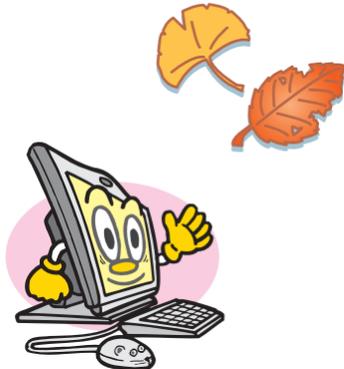
- 閉会中の主な報告事項
  - ①資源プラスチック回収及び再商品化に伴う環境負荷調査
  - ②港資源化センター等の再編整備に係る生活環境影響調査書

まちづくり・子育て等対策

- 閉会中の主な報告事項
  - ①田町駅東口北地区公共公益施設新築計画に係る住民説明会
  - ②田町駅東口北地区まちづくりに向けた取り組み

行財政等対策

- 閉会中の主な報告事項
  - ①平成22年度都区財政調整区別算定結果(港区)
  - ②平成23年度都区財政調整協議に向けた大枠の方向性等



本会議(代表・一般質問)の録画映像をごらんください!!

港区議会では、インターネットで、本会議の録画映像を配信しています。平成21年第2回定例会から平成22年第3回定例会の代表・一般質問までの映像を配信しています。

また、ホームページでは、区議会の役割や、『請願書・陳情書』の書き方・提出先、会議の傍聴手順なども掲載しています。区議会だよりのバックナンバー、会議録(各定例会の本会議、議会運営委員会、予算・決算特別委員会、常任委員会、特別委員会)の閲覧・検索もできます。お子様向けには、ジュニア版も掲載していますので、みなさんそろってクリック!!

\*区議会のアドレス <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>



左から、達下マサ子副議長、イムティアズ・アハムド公使

▼区議会では、7月末に発生した大雨によるパキスタン大洪水災害により、不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一刻も早い復興をお祈りし、9月8日副区長とともにパキスタン大使館へお見舞金をお届けしました。



左から、張成慶参事官、達下マサ子副議長

▼区議会では、8月8日未明に発生した中国甘粛省土石流災害により、不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一刻も早い復興をお祈りし、9月8日副区長とともに中国大使館へお見舞金をお届けしました。

一時保育のお知らせ

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることがあります。



傍聴しようとする会議の開会3日前(土日、祝祭日を除きます)までに区議会事務局へ電話等でご相談ください。なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】  
区議会事務局調査係  
電話 3578-2921

議員の住所変更

阿部 浩子  
住所 麻布十番2-4-1、201  
電話 3452-2028

常任委員会の所属変更について

9月3日から  
●池田 一三じ議員 (自民党議員団)  
区民文教常任委員会から保健福祉常任委員会へ  
●二島 豊司議員 (自民党議員団)  
保健福祉常任委員会から区民文教常任委員会へ

あとがき

第4回定例会は11月下旬に開会する予定です。

編集委員

池田 達下マサ子  
熊田 こうじ・近藤 まさ子  
山本 ちづ子・阿部 浩子  
本 閉留巳・小 斎 太郎